

東女医大医教第 16099 号  
平成 28 年 6 月 23 日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学  
学長 吉岡 俊正

東医療センター放射線科教授候補者の公募について

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学医学部では、東医療センター放射線科上野恵子教授が平成 29 年 3 月 31 日をもって定年退任となりますので、後任の教授を選考することになりました。

つきましては、放射線診断学全般に造詣が深く、インターベンショナルラジオロジーの経験がある、あるいは導入への理解があり、放射線医学に関する教育、研究、診療を推進できる方を公募致します。また本学では、女性医師の活動の場の拡充を目指しており、教授職においても女性医師に広く門戸を開いていることも申し添えます。

貴学ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜りますようお願い申し上げます。応募に際しては、別紙に示す所定の書類を添付して下さい。候補者の方には選考過程で、ご来学の上、面接、講演をお願いする場合があります。なお、講演については、当日出席できなかった教授会員が視聴できるように（これ以外の目的には使用しません）、質疑を含め録画させていただくことをご了解下さい。また、上野教授は現在病院長を兼務しており、教授選考が迅速に進んだ場合には、ご相談の上、教授就任を平成 29 年 4 月 1 日より早めていただく可能性があることもご承知おきください。

謹 白

記

1. 提出書類（別紙、「必要な書類」参照）

- |                                |      |
|--------------------------------|------|
| ①履歴書                           | 1 部  |
| ②業績目録                          | 1 部  |
| ③主要論文、別刷                       | 10 編 |
| ④主要論文 10 編の 200 字以内の説明         | 1 部  |
| ⑤診療実績録                         | 1 部  |
| ⑥自己評価書（教育、研究、診療に分け、各 1200 字程度） |      |
| ⑦推薦書（複数可）                      |      |
| ⑧推薦者一覧                         |      |

③および⑦を除く、上記書類は電子ファイル(ワードあるいはエクセル)としても保存し、書類と共に USB または CD も同封して、書留便で送付してください。なお、提出書類および電子ファイルは返却致しませんが、応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後当方にて責任を持って処分を致します。

2. 締切期日：平成 28 年 8 月 27 日（土）必着

3. 提出先：〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 学長宛

（「東医療センター放射線科教授応募書類」と朱書をお願いします。）

4. 問合せ先：東京女子医科大学 学務部医学部学務課 電話 03-3353-8111（内線）22112

本学の大学案内および当該公募のお知らせは、本学ホームページ <http://www.twmu.ac.jp/> のトップページからご覧ください。

必要な書類 (A4 版を使用のこと)

(1) 履歴書 (写真貼付)

学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、その他に分けて記載して下さい (相互に重複することは差し支えありません)。各履歴には、下記を明記して下さい。その他として、過去の受賞、学会・社会活動における役職などを記載して下さい。

- 1) 学歴：学位、留学を含む
- 2) 教育歴：卒前教育、卒後教育、大学院教育および学位論文指導、教育関係の委員などを含む
- 3) 研究歴：研究領域、研究テーマ、研究費取得状況 (研究代表と分担を分けて、タイトル・年度・額を記載)、受賞歴、特許など
- 4) 診療歴：資格 [認定医・専門医・指導医 (番号、取得年)]、診断業務従事単位数 (午前・午後を各 1 単位とし、1 週間での単位数を記載)、診療関係の院内委員 (保険委員、医療安全管理委員など)
- 5) 学会活動：所属学会名と入会年、学会役員、委員 (雑誌編集委員など)
- 6) 社会活動：患者教育・支援活動、社会における啓発や施策への協力など

(2) 業績一覧 別紙様式により、記載して下さい。

(3) 主要論文、別刷 10 編

主要な原著論文 10 編をあげ、その 10 編の論文の別刷を各 1 部ずつ添付して下さい。

(4) 上記 (3) の主要な原著論文 10 編の論文について、各々の論文の独創的な点について 200 字以内の説明を記載して下さい。

(5) 診療実績録

① 病院に保管登録された診療録に基づき、御自身あるいは指導医としてのサインのあるすべての診断報告書の例数について記載してください。

記載に際しては、診断領域別 (頭頸部、胸部、腹部、骨盤) 実績についておおよその件数を記載してください。

最近 3 年間について、1 年ごとに分けて記載してください。

(例：平成 27 年度：頭部 MRI 1500 例、胸部 CT 2000 例など)

② インターベンショナルラジオロジーについて、従事した経験の有無を記載して下さい。有の場合は、血管もしくは非血管の項目別に、過去のおおよその診断領域別経験例数を記載してください。

(6) 自己評価書

教育、研究、診療に関する自己評価書を具体的に記載して下さい。

- 1) 教育：講義、実習、少人数教育 (チュートリアルなど) の経験と、教育に対する考えを記載して下さい。また、卒前、卒後教育における年間の講義・実習の担当表も添付して下さい (1200 字程度)。
- 2) 研究：主な研究分野とその業績、今後の展望と抱負を記載して下さい (1200 字程度)。

3) 診療：実績、専門領域、特殊技能などを記載して下さい。また、放射線診断学のあり方について、御自身のお考えを記載して下さい。(1,200字以内)。

(7) 推薦書

推薦書は推薦者から直接、本学学長宛に送付して下さい。

A4サイズ1枚(約1200字)程度としますが、必要に応じて増減はかまいません。

推薦者数は特に制限はありません。応募者との関係と交流期間を明示の上、教育、研究、診療に関する能力および人物について詳細な評価が記載されていることが必要です。推薦者は国内外を問いませんが、応募の締切日を厳守して下さい。

(8) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表を応募書類に加えて下さい。

以上